

労働環境の改善を目的に マルチパレット機を導入

導入製品 & 導入メリット

H.Plus-300 PC5
H.Plus-300 PC11



残業時間の削減

夜間無人運転が可能になり
残業時間が導入前と比べて2/3に削減

多品種少量生産にラクラク対応

ジグはパレットに載せればなし。必要な時にパレットを呼び出し加工

安定した高い加工精度

無人運転中であっても
狙い値通りの加工精度を実現

高い機械稼働率

マルチパレットと大容量工具マガジン
で段取り作業の機械停止時間を最小化

愛知県名古屋市にある木下精密工業では主力事業である工業用マシン部品加工のほか、航空機部品加工・一般産業機器部品加工も手掛けています。1970年以来、マツウラの高精度・長寿命を高く評価し累計25台のマツウラ製マシニングセンタを導入してきましたが、2016年以降複数台設備している横形マシニングセンタ **H.Plus-300** の導入には従来の高精度・長寿命に加え、ある狙いがありました。

背景

働きやすい職場を整えたい

「新卒採用者の確保が年々厳しさを増していました。」と当時を振り返るのは社長の木下朋美氏です。これまで毎年2~3人程度は安定して新卒者を確保できていたのが近年はなかなか難しくなっていました。

労働環境の改善を進め働きやすい職場を整えることが急務だと考えた木下社長は工場の自動化投資を進めることを決意。そこで候補として挙がったのが以前から長い付き合いのあるマツウラのマルチパレット機でした。

導入効果

24時間稼働で高い生産性と残業時間削減を実現

工場の自動化を進める立役者として選ばれたのはマツウラの横形マシニングセンタ **H.Plus-300** のマルチパレット仕様です。パレットチェンジャーがついているおかげで、人の代わりに機械が自動でワークの入れ替えを行ってくれるため24時間稼働が可能になりました。

また工業用マシンは非常に高い精度が要求されます。特に布に触れる部品は非常にデリケートで、数値では表せない“目に見えない感覚的な精度”も重要です。一般的に24時間稼働というと無人運転中の加工精度が問題になることがありますが、マツウラの機械は無人運転中でも狙った加工精度をピタリと出すことができています。

結果として社員の残業時間を以前の2/3に削減できたほか、社内の就労制度改革も相まって年間休日を10日増やすことにも成功しました。



*特殊色仕様



木下精密工業株式会社

本社：愛知県名古屋市北区丸新町201番地
創業：1948年
従業員：70名
事業内容：工業用マシン部品、航空機部品などの製造



動画を見る



働きやすさの観点からマツウラのマシニングセンタには非常に助けられています。働き方改革の推進とともに肝心の新卒採用も復調し、今年度分も来年度分も無事確保することができました。

たしかに機械は安くはありませんが「マツウラさんなら安心ですね。」とお客様からも厚い信用を頂いています。今後は新しく導入予定の **MX-420 PC10** で工場の自動化をさらに進めていくとともに、新分野の部品加工にもチャレンジしていきたいです。

木下精密工業株式会社 社長 木下朋美氏

